



## 2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年5月13日

上場会社名 伊豆シャボテンリゾート株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6819 URL http://www.izu-sr.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)北本 幸寛  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画室室長 (氏名)桑原 亮介 (TEL)03(5464)2380  
 定時株主総会開催予定日 2022年6月28日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	2,407	—	193	48.4	215	27.6	194	△32.4
2021年3月期	2,149	△27.3	130	△55.7	168	△47.7	287	90.9

(注) 包括利益 2022年3月期 204百万円 (△29.0%) 2021年3月期 287百万円 (88.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	6.83	—	7.3	5.9	8.0
2021年3月期	10.10	—	11.8	5.3	6.1

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 6百万円 2021年3月期 一百万円

(注) 1. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を当連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。対前期増減率は記載しておりません。

2. 2021年3月期及び2022年3月期会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	3,752	2,782	74.2	97.73
2021年3月期	3,527	2,578	73.1	90.56

(参考) 自己資本 2022年3月期 2,782百万円 2021年3月期 2,578百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	306	△649	△21	826
2021年3月期	616	△128	309	1,189

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00	0	—	—
2022年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00	0	—	—
2023年3月期(予想)	—	0 00	—	0 00	0 00		—	

### 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,500	3.8	200	3.3	220	2.0	170	△12.5	5.97

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	28,496,537株	2021年3月期	28,496,537株
② 期末自己株式数	2022年3月期	24,918株	2021年3月期	24,179株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	28,471,978株	2021年3月期	28,472,557株

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	198	28.4	15	—	2	—	23	952.4
2021年3月期	154	△17.5	△11	—	△48	—	2	△76.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	0.81	—
2021年3月期	0.08	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2022年3月期	803		602		75.1		21.18	
2021年3月期	621		573		92.2		20.14	

(参考) 自己資本 2022年3月期 602 百万円 2021年3月期 573 百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言が断続的に発出され、外出自粛要請等により厳しい状況が続きました。経済活動の正常化に向けた動きが少しずつ進んでおりますが、ロシア・ウクライナ情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりや、この影響を受け原油価格の高騰に伴う電気料金の上昇やガソリン価格の高止まりなどにより、先行きは不透明な状況で推移しています。

このような状況の中で、当社が展開するレジャー事業では、経営理念である「ステークホルダーと共に」及びブランドスローガンである「ご来園者の笑顔のために」の元に、長きにわたって愛される施設作りを目指すべく継続して新たなアトラクションの設営など、ご来園者様の満足感を高める諸策を次々に打ち出しております。

当連結会計年度の業績は、売上高2,407百万円、営業利益193百万円（前期比48.4%増）、経常利益215百万円（前期比27.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益194百万円（前期比32.4%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて283百万円減少し、1,157百万円となりました。これは主として、現金及び預金が344百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて508百万円増加し、2,594百万円となりました。これは主として、関係会社株式が212百万円増加したこと等によります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて224百万円増加し、3,752百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて39百万円減少し、303百万円となりました。これは主として、未払法人税等が31百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて60百万円増加し、666百万円となりました。これは主として、長期リース債務が31百万円増加したこと等によります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて20百万円増加し、969百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて204百万円増加し、2,782百万円となりました。これは主として、当期純利益の計上等により利益剰余金が194百万円増加したこと等によります。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べて7円17銭増加し、97円73銭となりました。また自己資本比率は、前連結会計年度末の73.1%から74.2%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて362百万円減少し、826百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は、前連結会計年度より309百万円減少し、306百万円（前連結会計年度は616百万円の資金獲得）となりました。これは主として、減価償却費223百万円の計上によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は、前連結会計年度より520百万円増加し、649百万円（前連結会計年度は128百万円の資金使用）となりました。これは主として、関係会社株式の取得による支出202百万円によります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は、前連結会計年度より330百万円増加し、21百万円（前連結会計年度は309百万円の資金獲得）となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループは、各公園の更なる収益力の強化、各公園における安全・安心確保や、コンプライアンスの徹底など一層の内部管理体制の充実を図ってまいります。

アニタッチみなどみらいなどの新業態施設のオープンや、伊豆高原グランイルミの一層の認知度向上など引き続き行うことによって、ステークホルダーの皆様の満足度を向上させるべく継続的な改革・改善に取り組みます。

当社グループでは、「当社施設訪問を目的とした人々が“日本中から伊豆に集まって下さる”」状況作りを目指し、引き続き各公園施設の全般的な魅力向上（魅力的な運営施設の新設、イベントの拡充、物販の拡充、接客などサービスレベルの向上、効果的な宣伝広告）を重点施策として実施してまいります。

次期（2023年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高2,500百万円、営業利益200百万円、経常利益220百万円、親会社株主に帰属する当期純利益170百万円を見込んでおります。

上記における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的である判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があるほか、予想自体についても今後変更となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,294,718	949,808
売掛金	65,463	—
売掛金及び契約資産	—	111,222
商品等	38,744	34,621
その他	42,038	61,641
流動資産合計	1,440,965	1,157,294
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,565,139	2,640,336
減価償却累計額	△875,848	△1,032,092
建物及び構築物 (純額)	1,689,290	1,608,243
機械及び装置	263,450	238,973
減価償却累計額	△192,274	△143,929
機械及び装置 (純額)	71,176	95,043
土地	46,739	78,084
建設仮勘定	8,964	64,116
その他	407,102	455,102
減価償却累計額	△299,882	△335,432
その他 (純額)	107,219	119,669
有形固定資産合計	1,923,390	1,965,158
無形固定資産		
ソフトウェア	5,882	13,245
無形固定資産合計	5,882	13,245
投資その他の資産		
関係会社株式	—	212,319
投資有価証券	10,653	198,323
長期化営業債権	3,156	3,156
破産更生債権等	754	754
その他	146,568	205,929
貸倒引当金	△3,911	△3,911
投資その他の資産合計	157,221	616,571
固定資産合計	2,086,494	2,594,975
資産合計	3,527,460	3,752,269

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	15,431	44,610
未払金	189,857	160,222
前受金	974	2,290
預り金	7,962	3,687
未払法人税等	35,327	3,333
賞与引当金	21,622	17,797
訴訟損失引当金	—	18,568
その他	71,311	52,574
流動負債合計	342,487	303,083
固定負債		
退職給付に係る負債	190,594	209,536
リース債務	42,900	74,614
長期借入金	320,000	320,000
その他	53,078	62,440
固定負債合計	606,573	666,592
負債合計	949,061	969,675
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	425,232	425,232
利益剰余金	2,068,526	2,262,889
自己株式	△12,070	△12,146
株主資本合計	2,581,688	2,775,976
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,289	6,618
その他の包括利益累計額合計	△3,289	6,618
純資産合計	2,578,399	2,782,594
負債純資産合計	3,527,460	3,752,269

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	2,149,956	2,407,411
売上原価	688,554	574,748
売上総利益	1,461,401	1,832,662
販売費及び一般管理費	1,330,933	1,638,990
営業利益	130,467	193,671
営業外収益		
受取利息	24	23
受取賃貸料	1,893	1,534
受取手数料	10,113	12,106
持分法による投資利益	—	6,184
その他	28,580	23,062
営業外収益合計	40,612	42,910
営業外費用		
支払利息	1,966	2,392
訴訟損失引当金繰入額	—	18,568
その他	139	2
営業外費用合計	2,105	20,963
経常利益	168,975	215,618
特別利益		
固定資産売却益	2,527	411
受取保険金	153,534	48
雇用調整助成金	66,641	—
特別利益合計	222,703	460
特別損失		
固定資産除却損	292	1,196
災害による損失	1,635	—
新型コロナウイルス感染症による損失	66,962	—
特別損失合計	68,890	1,196
税金等調整前当期純利益	322,788	214,882
法人税、住民税及び事業税	35,324	20,518
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	35,324	20,518
当期純利益	287,463	194,363
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	287,463	194,363



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	287,463	194,363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	341	6,590
持分法適用会社に対する持分相当額	—	3,316
その他の包括利益合計	341	9,907
包括利益	287,805	204,270
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	287,805	204,270
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	425,281	1,781,062	△12,083	2,294,260
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			287,463		287,463
自己株式の取得				△47	△47
自己株式の処分		△48		60	11
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△48	287,463	13	287,428
当期末残高	100,000	425,232	2,068,526	△12,070	2,581,688

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△3,630	△3,630	2,290,630
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純利益			287,463
自己株式の取得			△47
自己株式の処分			11
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	341	341	341
当期変動額合計	341	341	287,769
当期末残高	△3,289	△3,289	2,578,399

当連結会計年度(自2021年4月1日 至2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	425,232	2,068,526	△12,070	2,581,688
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			194,363		194,363
自己株式の取得				△75	△75
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	194,363	△75	194,287
当期末残高	100,000	425,232	2,262,889	△12,146	2,775,976

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△3,289	△3,289	2,578,399
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純利益			194,363
自己株式の取得			△75
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	9,907	9,907	9,907
当期変動額合計	9,907	9,907	204,194
当期末残高	6,618	6,618	2,782,594

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	322,788	214,882
減価償却費	216,693	223,749
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,760	18,941
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,313	△3,824
受取利息及び受取配当金	△24	△23
支払利息	1,966	2,392
為替差損益 (△は益)	△99	△817
持分法による投資損益 (△は益)	—	△6,184
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	—	18,568
固定資産売却損益 (△は益)	△2,527	△411
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,348	△44,443
商品等の増減額 (△は増加)	6	4,123
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,918	29,228
前渡金の増減額 (△は増加)	392	△25,435
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,840	△3,587
未収消費税等の増減額 (△は増加)	39,643	△18,782
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	50,754	△48,433
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	22	13
受取保険金	△153,534	△48
雇用調整助成金	△66,641	—
新型コロナウイルス感染症による損失	66,962	—
災害損失	1,635	—
その他	10,045	1,352
小計	480,051	361,261
利息及び配当金の受取額	24	23
利息の支払額	△1,948	△2,394
法人税等の支払額	△14,256	△52,516
法人税等の還付額	2	3
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	△66,962	—
雇用調整助成金の受取額	66,641	—
災害損失の支払額	△1,073	—
保険金の受取額	153,534	48
営業活動によるキャッシュ・フロー	616,014	306,426

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△81,500	△83,004
定期預金の払戻による収入	83,000	65,000
投資有価証券の取得による支出	—	△177,549
関係会社株式の取得による支出	—	△202,818
有形固定資産の取得による支出	△121,075	△190,758
保険積立金の解約による収入	2,351	2,154
敷金及び保証金の差入による支出	△1,077	△34,596
その他	△9,856	△27,469
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,158	△649,041
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	320,000	—
その他の支出	△10,866	△21,116
財務活動によるキャッシュ・フロー	309,133	△21,116
現金及び現金同等物に係る換算差額	99	817
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	797,088	△362,914
現金及び現金同等物の期首残高	392,627	1,189,716
現金及び現金同等物の期末残高	1,189,716	826,801

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、レジャー事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一のサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一のサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当社グループの事業セグメントは、レジャー事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

当社グループの事業セグメントは、レジャー事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	90.56円	97.73円
1株当たり当期純利益	10.10円	6.83円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	287,463	194,363
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	287,463	194,363
普通株式の期中平均株式数(株)	28,472,557	28,471,978

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,578,399	2,782,594
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,578,399	2,782,594
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	28,472,358	28,471,619

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。